

附属機関等の会議録

|       |                |  |
|-------|----------------|--|
| 会議の名称 |                | 令和元年度第 1 回田川市都市計画審議会   |
| 開催日時  |                | 令和元年 1 0 月 3 日 (木) 午後 2 時から  |
| 開催場所  |                | 田川市役所 1 階大会議室  |
| 出席者   | 委員             | 依田会長、石井委員、鶴田委員、原田委員、小林委員、石松委員、倉本委員、清水委員、浦野委員（代理出席）   |
|       | 臨時委員           | 村上委員、家高委員、園委員、田口委員、諸隈委員  |
|       | 事務局<br>(都市計画課) | 湊課長、大森室長、松尾係長、山本主任、河野主任、青木主事、前正主事  |
|       | その他            | まちづくりワークショップ「次世代につなごう！田川市のまちづくりを考え・動く会」<br>小池会長、木藤アドバイザー、ほか 4 名  |
| 議事内容  |                | <p>報告事項①：まちづくりワークショップで集約した意見について<br/>＜質疑応答・委員からの意見＞</p> <p>委員：ワークショップにおいて班ごとに議論し、大学生も多く入っていた。若い人たちは、実現までの段階でまちづくりに関わっていく大事な人材である。今後も、積極的に大学生を参加させてほしい。</p> <p>報告事項②：まちづくりワークショップを通して新たに取り組もうとしている活動について<br/>＜質疑応答・委員からの意見＞</p> <p>委員：今あるものを活かしながら、人を集めて、新たな賑わいを創出するイベントで、非常に期待できる。</p> |

審議事項：田川市立地適正化計画の基本方針について

<質疑応答・委員からの意見>

委員：人口密度の維持を図るための手法等はどのようなものが考えられるのか。

事務局：他の自治体ではこの区域に移り住むと補助金を出すという例もあるが、本市では駅周辺の整備や最重要バス路線の維持等により、中心部で賑わい創出や利便性の向上を図り、その周辺区域に移り住んでもらうということが考えられる。

委員：この立地適正化計画に都市計画審議会にて重点的に取り組んでいくということになるのか。

事務局：この審議会で様々な意見を計画に反映させ、より良いものにしたいと考えている。また、5年ごとに計画を見直すこととしており、この審議会にて審議してもらうこととなる。

委員：区域について、今日はイメージ図であり、今後具体的な線引きはどのように行うのか。

事務局：目指す都市構造のイメージを基に、一定のルールを決め、そのルールに基づいて道路や線路、河川等により線引きを行いたい。

委員：このイメージでは、郊外はより過疎化が進むと考えられ、将来的に小学校の再編を考えるときに影響が出ると思うが、どう考えているのか。

事務局：小学校の再編についてはまだ何も議論されていないので分からないが、区域の外側が不便にならないように、生活ネットワークですぐに中心拠点へ行けるという環境を整備したい。これが「コンパクトシティ・プラス・ネッ

トワーク」の考え方である。

委員：伊田、後藤寺には長い歴史的背景がある。伊田と後藤寺を一体的な市街地として捉えるということはいいが、まちづくりの歴史的な原点だけは大事にもらって、過疎地を作らないように、市全体を見てほしいと思う。

委員：区域の範囲やその誘導施策などはいつ頃示されるのか。

事務局：12月に開催予定の次の都市計画審議会にて示したい。

委員：伊田と後藤寺をつなぐ基幹ネットワークを最重要バス路線としているが、JRは扱わないのか。

事務局：今後、伊田と後藤寺を一体的な市街地として考える場合に、基幹ネットワーク沿いにもいろんな機能（施設）を集約したいと考えている。その際に、鉄道であれば途中下車できないが、バスであれば施設の前もしくはすぐ近くまで行くことができるので、基幹ネットワークをバス路線にしている。

委員：伊田と後藤寺を一体的な市街地として考えるということだが、伊田と後藤寺で機能の棲み分けを行うということはあるのか。棲み分けができ、各生活拠点から両拠点に直接アクセスできれば、一体的な連携を取る必要はないと思う。

事務局：現時点では棲み分けはしていない。まずは、この区域に集約しようという段階である。今後、集約され始めたときに、機能分類など追加修正が必要になると考えられる。現案ではそれぞれの生活拠点からどちらかの中心拠点に行けるようにして、中心拠点間は基幹ネットワークで便利に移動できる構造とすることを考えており、どちらの

|        |   |
|--------|---|
|        | <p>中心拠点にも行けるようなネットワークにすると非効率ではないかと考えている。</p> <p>委員：シンポジウムを12月に予定しているが、どのようなものをイメージしているのか。</p> <p>事務局：この審議会で意見をもらい作成した素案を市民にお知らせする場にしたいと考えている。</p> <p>委員：シンポジウムというとあまり人が集まらないことが多いので、何かのイベントと連携するなど検討してほしい。</p> <p>会長：本日いただいた意見を反映させ、承認する。</p> |
| 問合せ先   | 建設経済部 都市計画課 都市整備係   |
| その他の事項 | 傍聴者2名、報道機関3名  |